

Tボールで野球を始めませんか？



初めて野球を経験する子供にとって、ピッチャーが投げたボールを打つことは大変難しいことです。したがって、低学年ではなかなか試合経験が出来ず野球本来の楽しさを学ぶことが難しいのが実態です。

Tボールとは、野球の入門的存在で、技術的に未熟な子供たちに野球の基本や楽しさを理解してもらうスポーツです。

基本的に野球に準じたルールですが、ホームベース上に置かれたティースタンドの上にボールを乗せ、バットで打つところからゲームが始まります。ティーの上に乗せたボールを打つのですから、初めて体験したその日から『打つ』『走る』という野球の醍醐味を体感することができます。

またボールもTボール専用の球を使用していますので危険性が少なく、年長さんの子供でも楽しくプレーすることができるのです。



ピッチャーは、ボールを投げずに投球の真似をします。ですから、ボールが上手に投げられない年長さんでも試合に出ることができます。

バッターは、ティースタンドの上に置かれているボールを打ちます。最初は、空振りをしてしまう子供もいますが、数回空振りをすればバットに当たるようになります。打ったら、一塁に向かい全力で走ります。もちろん、先の塁を狙いスライディングする子供もいます。



守備は野球と同じです。バッターが打った打球を捕球してアウトを取ります。Tボール専用のボールを使いますので、野手も安心して低い構えをとることができます。

大会は、高学年同様に緊迫感溢れる雰囲気です。年長さんのメンバーも大会に参加することができます。

こちらのQRコードからプロモーションビデオがご覧になれます。

